

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 瀬戸市消防団について</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>消防団は消火活動のみならず、地震や風水害等の大規模災害時の救助救出活動、避難誘導など非常に重要な役割を果たしている。</p> <p>同時に、その活動は人命に関わることもあるため、一刻一秒を争うスピードが大事であり、絶対に間違いないという正確な技術も要求される。</p> <p>そのスピードと技術を体得するのが、消防ポンプ車の取り扱い及び操作の手順を習得する消防操法訓練である。</p> <p>本年8月5日、新城総合公園競技場で開催された愛知県消防操法大会において、瀬戸市消防団の代表として出場した品野台分団の皆さんが準優勝という素晴らしい結果を残した。</p>	<p>(1) 瀬戸市消防団の現状について</p>	<p>① 本市には、現在14の消防分団があり約240～250名の消防団員が任命されている。ここ数年の本市における消防団員数、並びに団員の平均年齢の推移について伺う。</p> <p>② 14か所ある分団において団員数が定数に達していない分団の状況について伺う。</p> <p>③ 団員活動のため重要な消防分団詰所及び各資機材倉庫の耐震性は担保してあるか伺う。</p> <p>④ 分団ごとの出動回数などの活動状況の違いについて、どのように考えているのか伺う。</p> <p>⑤ 本市では平成17年から県内初となる消防団赤バイ隊を運用している。消防車と同じ赤色にペイントされたバイクは主に消防広報活動に使われていると承知しているが、配置状況や修練についてはどうか伺う。</p> <p>⑥ 本市では平成18年より県内初の災害支援団員制度の運用を開始した。これは一度退団した消防団員OBに再入団してもらい、火災出動と大規模災害活動のみに即戦力として活躍してもらおうものであるが、現在の状況を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>操法大会は消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の進歩充実に大いに寄与するもので、出場する分団は日ごろから日夜の訓練に励んでいる。</p> <p>また、平常時における消防団は、住民への防火指導、巡回広報、応急手当指導等、地域に密着した活動を展開、地域の消防力・防災力の向上、地域コミュニティの活性化にも大きな役割を果たしている。</p> <p>このように地域住民の命と財産を守るため、献身的に活動している消防団は、全国的に団員減少・高齢化の問題が降りかかっている現状がある。</p> <p>本市の消防団員の確保、今後の消防団のあり方などについて伺っていく。</p>	<p>(2) 消防団員を増やす取り組みについて</p>	<p>⑦ 近年の女性消防団員の参画状況について伺う。</p> <p>① 団員確保のためどのような取り組みがされているのか伺う。</p> <p>② 消防団活動に真摯に取り組み、地域社会に貢献した大学生等に対して、認証証明書を交付して就職活動の支援をする消防団大学生等活動認証制度があるが、その成果について伺う。</p> <p>③ 消防団員を増やす取り組みに「ガンバレ消防団応援事業所」があるが、その成果について伺う。</p> <p>④ 登録事業所の一覧表が飲食店、商品の購入、サービスの提供など特典事業所別で表示され見やすくなっているが、2022年3月25日付であるため一部廃業した店舗名もある。どのようなタイミングで更新しているのか伺う。</p> <p>⑤ 瀬戸市消防本部にて消防団説明会を開催しているが、成果について伺う。</p> <p>⑥ 大きな災害時には消防団員等も被災する可能性もあり、十分な活動ができないことが想定される。ドローン部隊や重機部隊など大規模災害団員制度の検討は、どの程度まで進んでいるのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(3) 消防団員の待遇について	<p>① 消防団員の処遇改善のため、令和4年9月より瀬戸市消防団条例の一部が改正され、水災害その他の災害の現場に出動した場合の金額が1回につき2700円から4時間ごと4000円になり、警戒・訓練・予防広報・式典のため出動した場合の金額が1回につき1800円から2500円に改正された。双方とも項目が費用弁償から出動報酬となっている。この条例改正後の運用について確認したところ、訓練・予防広報等に出動した場合、3回までを目安とすると聞いているが、その理由について伺う。</p>

- 備考
- 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
 - 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
 - MS明朝体、12ポイントで記載する。